

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



携帯QRコード
でブログ閲覧



インターン生と国会へ

国道246号で5000ベクレル検出

町田市内を通る国道 246 号線（すずかけ台付近）で、この周辺としては高い空中放射線量を計測されています。その原因に国道を走る大量の車両による放射性物質の飛散があるのではないかと測定者や専門家の見解です。

関係者の方が依頼された調査機関の測定によると、周辺の土壌では、1kg 当たり 5000 ベクレルを越す放射性物質が検出されています。この数値は、国の基準ですら廃棄物の最終処分場にしか持っていけない代物です。



国道 246 号線そばにある公園の子馬像

そこで、町田市に実態調査や国（国土交通省）との対策協議をお願いしました。東京都、町田市はこうした放射能のホットスポットの測定をやらず、放射性物質の堆積が少ない、広大なグラウンドなどでしか測定しようとしません。それも、あと 1 回の測定で終了させようとしています。これからは、住民の個々が自分達で測定調査し、高濃度放射線量エリアを公開して、情報交流をしていかなければならないと思っています。

給食用牛乳の汚染と明治の態度

前回、町田市の学校給食用牛乳の放射能調査の目的で、私が放射性物質の含有量測定を検査機関に委託し、1 キログラム当たり、6 ベクレルを検出した結果を公表しました。町田市と教育委員会が独自の調査をまったく行う考えがないので、メーカーの「明治」に実態や考え方を問う質問を出していました。

その回答内容は、概ね次のような内容でした。国の基準値以下の現乳を使用している、それらの自治体がモニタリング調査を行っているが基準値以下である、よって十分な安全性が確保されている、「明治」は自社で生乳を測定しているがそれは公表しない、というものでした。子どもたちが選択が出来ず食べざるをえない学校給食と言う食品の製造企業としての責任をとっても果たしているとは思えない回答でした。

さらに詳細な情報を求め、「明治」への質問を提起していきたいと考えています。

給下水処理場の焼却灰に行方

町田市の下水処理施設では、福島第 1 原発の爆発事故以降、高濃度の放射性物質を含んだ汚泥焼却灰が発生しています。現状は、施設内に保管をしていますが、国の指導で他の最終処分場に運ぶ考えです。ただし、それを容易に受け入れる自治体や処分場はなかなかないでしょう。お金を払ってそれを計画するとしても、その施設周辺の住民がそのやり方を簡単に容認するとは思えません。究極は発生源に集約する方法でしか、問題処理は困難だと考えています。

★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> 発見動画チャンネル <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E103-13 吉田つとむ（市議会議員）

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集

町田市議会

所属: 志政クラブ
〒194-8520
東京都町田市
中町 1-20-23
☎042-724-2127



双方向の情報交流

リニア中央新幹線の地域説明会

今から 16 年後に開通予定のリニア中央新幹線(品川～名古屋)は、いよいよ路線予定地の町田市内各所で関連する説明会が開催されます。計画では、町田市内は全て地下を通り、数ヶ所以下の通気口(に相当する構造物)が造られるのみです。しかし、通過地点の地下水位が上下する可能性や、通気口に相当する場所の前後の居住地の生活環境が悪化する可能性を排除する対応策が必要です。

とは言え、これから本格的な調査や説明会が町田市にかかわる場所でも進められ、リニア開通の障害が徐々に取り除かれる計画が次々と展開されるでしょう。最初の駅が JR 横浜線橋本駅付近に構想されており、少なくとも周囲 10 キロ、あるいはそのビジネス圏に入り、街の景観や都市の繋がり自体が大きな変貌を遂げることになるでしょう。特に、横浜線は東海道新幹線の新横浜駅と結ばれ、これまでと様相を一変した山手線並みの乗降客を見ることになるものと思われます。

9 月 26 日、町田市議会では調査の目的で、JR 東海の推進本部の氷見担当課長を招いて勉強会を開催しています。



町田市内の球場で高校野球の予選

高校野球の東京都予選が、来年から町田市内で開催されることになりました。今年の甲子園優勝高校の日大三高、高校野球の名門桜美林高校、都立の小川・成瀬・町田・山崎・野津田、及び新設の町田総合高校、プラス玉川学園高等部の野球部などがそこで試合をするようになります。

改修が進んだ野津田球場(名称は、町田が付く予定)の選手が活き活きしたプレーをし、大勢の応援団がスタンドで沸き立つ姿が楽しみです。



研修生を同行した炎天下の高校野球都予選を観戦。日焼け防止のマスクまでしています。

研修生の募集について

新たに、第 29 期研修生を募集中です。募集要綱や研修体験者のリストやレポートは下記を参照してください。検索→(インターンリスト&レポート 吉田つとむ)
<http://j-expert.jp/tosei/int/list/main.html>

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。会議や打ち合わせのある日は、「志政クラブ室」もしくは、「正副議長室」に居ります。

ご連絡、お問い合わせは電話・FAX、メールにて。Mail: yoshidaben@gmail.com